

平井優子ハープリサイタル

# ラウラの豎琴



十六世紀イタリア  
芸術の都フェラーラの名門  
エステ家のハーブ

緑豊かな美しいガーデンに響く  
歌と踊りの音楽

レセルカーダ第2番 D. オルティス  
ルドヴィコのハーブを模したファンタシア A. ムダーラ  
ハエンのモーロの娘たち ~ 15世紀の民謡\* F. G. ロルカ  
ファンダンゴ S. de. ムルシア  
プレリュード S. L. ヴァイス  
ダフネ 作者不詳  
二人の姉妹\* スコットランド民謡  
花咲く日々生きる限り C. de. セルミジ (P. アテナヤン編)  
涙のガリアルド J. ダウランド  
天上のバラ C. モンテヴェルディ  
—ほか \*近現代に編纂された民謡



静岡公演：9/27 (日) 中島屋ガーデンズチャペル (静岡)

八幡ガーデンズのランチ付 大人3,500円 子供2,500円 \*ご予約のみ、当日券はございません。

14:00開演 11:45-12:15受付、12:15お食事開始、13:45開場 \*お食事開始の12:15までに受付をお済ませください。

東京公演：11/1 (日) ギャラリー鶉 (目白)

お茶・お菓子付 2,000円 \*当日券ございます。

14:00開演 13:30開場

ご予約&お問い合わせ：平井

eMail: [yuko@zefiro.jp](mailto:yuko@zefiro.jp) / TEL: 054-281-0899

後援：コンチェルトゼフィロ

# 平井優子ハープリサイタル

## ラウラの豎琴



メディチ家と並び、ルネサンスの芸術・文化を保護した名門貴族、エステ家  
宮廷内秘蔵とされた“コンチェルト・デッレ・ダーメ（貴婦人たちの協演）”を代表する女性  
ラウラ・ペペラーラのために作られた、エステ家の「ラウラのハープ」——

\* \* \*

太陽神アポロンやイスラエル王ダヴィデ、英雄オルフェウスが奏で  
悪霊を払って病を治し、神の怒りを和らげ、宇宙や人々の精神に調和をもたらす聖なる楽器  
死んだ乙女の体から作られ、ひとりでに鳴り復讐を遂げる伝説や  
セイレーンやローレライなどの人魚が歌とともに奏で、水夫を死に誘う絵画が残る魔の楽器  
「神」と「悪魔」、「太陽」と「月」、「生」と「死」——2つの異なるイメージを融合する不思議な音色

### 【プロフィール】

平井優子（ひらいゆうこ）——静岡県立静岡高校、静岡県立大学薬学部卒業。大学在学中より古楽に関心を持つ。ヒストリカルハープを西山まりえ氏に師事し、同氏の主宰するハープ女学園、信州アーリーミュージック村などのワークショップに参加。杉山佳代氏の主宰するチェンバロファンシアーズのコンサートにアルパ・ドッピアで出演。NPO法人静岡地域教育芸術協会的主催するLEFAコンサートに服部礼子氏の通奏低音奏者として出演。古楽アンサンブル「コンチェルトゼフィロ」メンバー。ポーラ化成工業㈱に勤務。

### 【演奏楽器】

アルパ・ドッピア“エステ”（16世紀イタリア；エステンセ美術館蔵モデル）——1997年、R. M. Thureau製

### 【会場詳細】

静岡公演：静岡中島屋ホテルチェーン八幡四川飯店&ガーデンズ——静岡市駿河区八幡3-12-1 ＊JR静岡駅南口より、徒歩13分 ＊東名静岡インターチェンジより車で15分

東京公演：Gallery 鶉（じゅん）——豊島区目白2-8-1 ＊JR目白駅より、徒歩約6分 ＊東京メトロ副都心線雑司ヶ谷駅より、徒歩約5分

